

一般社団法人富津市シルバー人材センター

令和3年度予算書(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位:円)

	3年度予算額①	前年度予算額②	増減額①—②	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 受託事業収益	46,680,000	50,256,000	△3,576,000	
受取配分金	39,000,000	42,000,000	△3,000,000	受取配分金 39,000,000円
受取材料費等	2,330,000	2,556,000	△226,000	受取材料費等 2,330,000円
受取事務費	5,350,000	5,700,000	△350,000	受取事務費 29,000,000円×0.15=4,350,000円 10,000,000円×0.10=1,000,000円
② 労働者派遣事業受託収益	10,000	120,000	△110,000	
労働者派遣事業受託金	10,000	120,000	△110,000	労働者派遣事業受託金 10,000円
③ 受取会費	399,000	381,000	18,000	
正会員受取会費	394,000	376,000	18,000	新規 10名×3,000円=30,000円 5名×2,000円=10,000円 会員 118名×3,000円=354,000円
賛助会員受取会費	5,000	5,000	0	1名5,000円
④ 受取補助金	6,200,000	6,000,000	200,000	
受取連合交付金	3,100,000	3,000,000	100,000	運営費国庫補助 3,100,000円
受取市補助金	3,100,000	3,000,000	100,000	運営費富津市補助 3,100,000円

⑤ 受取寄附金	1,000	1,000	0	
受取寄附金	1,000	1,000	0	受取寄附金 1,000 円
⑥ 雑収益	1,160	190	970	
受取利息	160	190	△30	受取利息 80 円 受取配当金 80 円
雑収益	1,000	0	1,000	雑収益 1,000 円
経営収益合計	53,291,160	56,758,190	△3,467,030	

(2) 経営費用				
① 事業費	45,562,433	48,595,375	△3,032,942	
支払配分金	39,000,000	42,000,000	△3,000,000	支払配分金 39,000,000 円
支払材料費等	2,330,000	2,556,000	△226,000	支払材料費等 2,330,000 円
給料手当	2,326,800	2,246,400	80,400	職員 2,326,800 円
職員手当	1,136,550	1,046,400	90,150	通勤手当 24,000 円 期末勤勉手当 872,550 円 時間外勤務手当 240,000 円
法定福利費	491,123	477,495	13,628	社会保険料等 491,123 円
退職給付費用	255,960	247,080	8,880	退職給与引当金 255,960 円
福利厚生費	12,000	12,000	0	健康診断 12,000 円
旅費交通費	10,000	10,000	0	研修旅費 千葉・東京 10,000 円
② 管理費	7,728,727	8,062,815	△334,088	

役員報酬	360,000	360,000	0	報酬 30,000 円×12 ヲ月=360,000 円
費用弁償	8,000	8,000	0	費用弁償 1,000 円×4 人×2 回=8,000 円
臨時賃金	3,220,000	3,783,400	△563,400	賃金 1. 1,320,000 円 2. 700,000 円 3. 700,000 円 4. 500,000 円
職員手当	74,400	221,800	△147,400	通勤手当 50,400 円+24,000 円=74,400 円
法定福利費	0	230,849	△230,849	社会保険料等
福利厚生費	48,000	48,000	0	健康診断 4 名×12,000 円=48,000 円
会議費	6,000	6,000	0	お茶等 6,000 円
役員等旅費交通費	10,000	20,000	△10,000	千葉・東京 5,000 円 職員旅費 5,000 円
講師謝礼	10,000	10,000	0	講師謝礼 10,000 円
交際費	20,000	20,000	0	会長交際費 20,000 円
消耗品費	283,920	273,920	10,000	事務用消耗品 30,000 円 コピー用紙 24,000 円 ウイルスバスター 25,920 円 収入印紙 4,000 円 その他消耗品 200,000 円
光熱水料費	247,398	183,198	64,200	電気 14,000 円×12 月=168,000 円 水道 4,233 円×6 月=25,398 円 ガス 9,000 円×6 月=54,000 円
印刷製本費	212,210	8,000	204,210	現場写真プリント 2,000 円 新聞折込広報印刷 210,210 円
燃料費	227,600	530,400	△302,800	3,500 円×2 台×2.5 回×12 月=210,000 円 オイル交換 4,400 円×2 回×2 台=17,600 円
修繕費	50,680	216,000	△165,320	法定点検 10,340×2 台=20,680 円

				その他修理 30,000 円
通信運搬費	286,632	278,312	8,320	携帯電話 3,602 円×3 台×12 月=129,672 円 N T T 7,600 円×12 月=91,200 円 切手 84 円×600 枚=50,400 円 はがき 128 円×120 枚=15,360 円
保険料	442,760	607,980	△165,220	N P O 活動保険 340,560 円 任意保険 3,630 円×12 月=43,560 円 任意保険 38,640 円 熱中症保険 20,000 円
手数料	7,776	7,776	0	振込手数料 324 円×24 回=7,776 円
支払利息	67,274	67,274	0	支払利息 31,176 円+36,098 円(手形)=67,274 円
委託料	494,640	346,824	147,816	ホームページ管理委託 11,220 円×12 月=134,640 円 税業務委託 360,000 円
賃借料・リース	696,984	307,680	389,304	パソコンリース 3,348 円×2 月=6,696 円(終了) パソコンリース 3,348 円×2 台×12 月=80,352 円 サーバーリース 114,400 円 コピー機リース 9,828 円×12 月=117,936 円 駐車場借上料 30,000 円/年 ピットシュリース 3,300 円×12 月=39,600 円 公用車リース 14,000 円×2 台×11 月=308,000 円
什器備品費	0	200,000	△200,000	公用車
負担金	213,200	213,200	0	全国シルバー団体連合 60,000 円 千葉県シルバー団体連合会 150,000 円 社会保険協会負担金 3,200 円
租税公課費	731,900	92,900	639,000	公用車 12,900 円+6,000 円+4,000 円=22,900 円 県税 20,000 円 市税 50,000 円

				消費税 639,000 円
雑費	9,353	21,302	△11,949	雑費 9,353 円
③ 補助金返還支出	0	0	0	
補助金返還支出	0	0	0	
④ 予備費	0	100,000	△100,000	
予備費	0	100,000	△100,000	
経常費用合計	53,291,160	56,758,190	△3,467,030	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外収益の部	0	0	0	
(1) 経常外収益		0		
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用		0	0	
① 固定資産取得支出	0	0	0	
② 特定資産取得支出	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	

他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	△1,396,019	△917,691	△478,328	
一般正味財産期末残高	△1,396,019	△917,691	△478,328	
Ⅱ 正味財産期末残高	△1,396,019	△917,691	△478,328	

収支予算に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位：円)

	予 算 額	前年度予算額	増 減 額
【投資活動収支の部】			
〈投資活動収入〉			
固定資産売却収入	0	0	0
特定資産取崩収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
〈投資活動支出〉			
固定資産取得支出	0	0	0
特定資産取得支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
【財務活動収支の部】			
〈財務活動収入〉			
借入金収入	3,000,000	3,000,000	0

財務活動収入計	3,000,000	3,000,000	0
〈財務活動支出〉			
借入金返済支出	3,000,000	3,600,000	△600,000
財務活動支出計	3,000,000	3,600,000	△600,000

2. 借入金の限度額 600 万円

3. 債務負担額

4. 収支予算を上回って支出する特例

配分金収入の増加に連動する支出(支払配分金、支払材料費等)に限り、予算額を超えて支出することができる。